

<院内御廟 初夏の山野草>

平成25年5月29日



(写真 左・右上:シャガ 右下:マルバアオダモ)

歴代の会津藩主が眠る会津藩主松平家廟所(院内御廟)には、さまざまな植物が自生しています。

深く積もった雪も解け、暖かな光が差し込むこの時期、さまざまな山野草が花開いています。

特に、墓域全体を覆うように咲き誇るシャガが、ひっそりとたたずむ石造物に彩りを与えている様子は、今の時期だけ見ることができる光景です。

陽の光が青葉に映えて、心地よい史跡の中をぜひ散策ください。